

埼玉県神川町では旧庁舎の老朽化に伴い、新庁舎を建設。町民のニーズの多様化における課題に対応した庁舎になっています。施設の南西側は全面ガラス窓を採用し、自然光に満ちた庁舎の、照明は明るさを一定に保つ制御や最新の画像認識技術を使用した人感センサーによって、高度な防災機能と快適な執務空間を両立させた新庁舎です。

新庁舎は「町民にひらかれた安全・安心・あたたかい新庁舎」をコンセプトに建設されました。庁舎内には神川産のヒノキをフロアなどに用い、温かみのある空間を演出。また日照時間が長い地域特徴を生かし太陽光発電施設を調べ、緊急時の防災性能を有しています。さらに優れた耐震性と、停電の際には72時間連続して稼働できる自家発電設備を設け、行政・防災拠点として高い安全性を備えています。



【物件概要】  
所在地：埼玉県児玉郡神川町大字植竹 909  
敷地面積：12,215.01 m<sup>2</sup>  
建築面積：2,294.57 m<sup>2</sup>  
延床面積：4,469.07 m<sup>2</sup>  
構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上3階建  
施主：神川町  
設計：㈱平安設計埼玉支店  
施工：建築/㈱塚本工務店埼玉支店  
電気/藤田エンジニアリング㈱埼玉支店



2階執務室の高性能人感センサー制御「T/Flecs」を採用したTENQOOシリーズ埋込形①②による照明。

### 新庁舎に T/Flecs を導入し先進のセンサー制御技術で未来型の照明システムを志向。

照明設計のコンセプトは「最新のセンサー制御技術の応用と、つながる照明のこれから」です。1階と2階の執務室の照明はTENQOOシリーズ埋込形が採用されアルミルーバーをシステムアップして設置。グレアを抑制して机上面は500ルクスを確認し快適な照明空間を創造。高性能人感センサー制御による照明制御で、職員不在エリアの消灯制御と調光制御を行い、各課のレイアウト変更などにも照明制御が柔軟に対応できます。

庁舎南西側は全面ガラス窓となり、廊下や町民ホールエリアにはLED

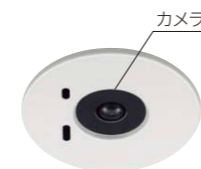
ユニット交換形ダウンライトやLED一体形スポットライトが採用され、あかりセンサー、人感センサーによって自動制御し、センサーの接点出力によってブラインド開閉も自動に行われます。

このほか議場、大会議室に採用したLEDユニット交換形ダウンライトも5～100%の連続調光が可能で、全フロアに照明制御システムを導入した庁舎では今後、センシング技術の発達とともにAIによる照明点灯や調光・調色制御、万一の際にクラウド接続で防災拠点としての必要な明かりの確保など、先進のシステム構築を採用しています。



TENQOO シリーズ埋込形システムアップ①

スマートアイセンサー



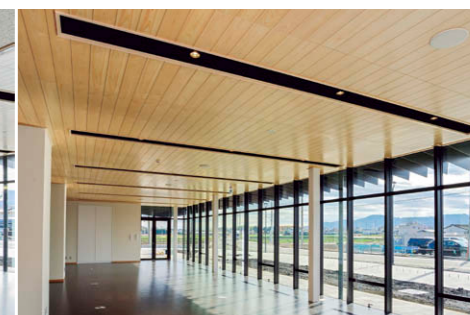
画像認識技術を使用した人感センサー③



3階、議場のLEDユニット交換形ダウンライト⑤による照明。



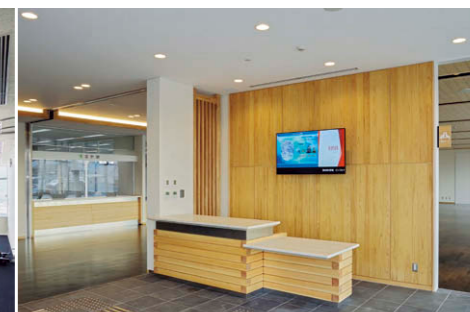
1階、待合スペースのLEDユニット交換形ダウンライト④による照明。



1階、町民ホールのLED一体形スポットライト⑥による照明。



3階、大会議室のLEDユニット交換形ダウンライト④による照明。



エントランスのLEDユニット交換形ダウンライト④による照明。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品名)	形名	台数	備考
庁内	TENQOOシリーズ埋込形40タイプシステムアップ(調光形・特注)	① LEKR426693N-LD9-KAI	158	消費電力：43.0W
	TENQOOシリーズ埋込形40タイプシステムアップ(調光形)	② LEKR426693N-LD9	78	消費電力：43.0W
	スマートアイセンサー	③ TTFC01A	17	消費電力：6W
	LEDユニット交換形ダウンライト	④ LEKD203015L-LD9	198	消費電力：13.4W
		⑤ LEKD203015N-LD9	92	消費電力：13.4W
		⑥ LEDS-30112LK-LS1	21	消費電力：32.5W